

令和 2年12月18日
仁愛高等学校

新型コロナウイルス感染症に係る冬季休業期間中の留意事項について

1. 期間中の一般的な留意事項

- (1) 毎朝の検温（食事前）、健康チェックシートの記入を励行し、休業明けに提出して下さい。
- (2) なるべく外出を控え、やむを得ず外出する時は「三密（密閉・密集・密接）」を避け、マスク、手洗い、うがい、消毒などの感染予防に積極的に努めて下さい。
感染防止対策が徹底されていない施設などへの出入りは避けて下さい。
- (3) 会津地方または福島県を越えて往来する時は、移動地域の感染症の発生状況を十分に確認して行動して下さい。
- (4) 健康の保持増進に努め、万一下記のような症状がある場合はかかりつけ医や発熱センターに相談して下さい。
 - ・発熱、風邪症状やだるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）、味覚障害などが続く場合。
 - ・特に基礎疾患のある生徒は気をつけて下さい。
- (5) 本人がPCR検査などで陽性と判定された生徒は速やかに学校に連絡下さい。
また、感染者と濃厚接触があり、PCR検査を受けた場合も連絡を下さい。

2. 休業明け登校について

- (1) 休業中及び登校当日の健康観察に異常のない生徒は普段通りに登校して下さい。
- (2) 上記の健康観察に異常がある生徒は自宅待機し、学校に連絡をして指示を待って下さい。

3. 寮、下宿、アパート通学生の帰省について

- (1) 帰省先との往来について
 - ①原則として保護者の自家用車による送迎として下さい。
 - ②専攻科生で自家用車通学をしている学生はその自家用車で往来するか、保護者による送迎として下さい。
 - ③やむを得ず公共交通機関を利用する場合は、車内環境に十分に注意をして乗車して下さい。
- (2) 帰省先から寮、下宿・アパートなどに戻る場合
 - ①帰省先を発つ日から数えて2週間前より以前に、感染者又は濃厚接触者などとの接触がある、またはあると思われる生徒は自宅待機し、学校に連絡をして指示を待って下さい。
 - ②帰省先を発つ日から数えて2週間以内に発熱や風邪症状などがあって回復していない生徒は自宅待機し、学校に連絡をして指示を待って下さい。
 - ③帰省先の住居地の近隣や地域の感染者の有無に注意して下さい。

※看護を学ぶ学生・生徒としての自覚をもって行動して下さい。

